

砂丘

発行：独立行政法人 国立病院機構

鳥取医療センター

発行責任者：下田 光太郎

理念

1. 人類愛に基づく、質の高い医療を提供する。
2. 患者本位の医療体制を確立し、十分な説明と同意の下に、自由意志を尊重し、人としての尊厳を守る。
3. あらゆる情報の公開に努め、医療人としての自己研鑽に努める。

看護部の理念と平成19年度看護部運営目標

1. 看護部の理念

命の尊厳と人権擁護を基本に暖かい看護を目指します。
共に考え、共に行動し、共に成長する看護を目指します。

2. 看護部の方針

1) 専門領域における看護実践能力を高めるため教育を充実する。2) 認定・専門看護師の育成。3) 安全で心の行き届いた看護を提供する。4) 患者、家族に信頼していただける看護を提供する。5) 看護は固定チーム体制とし、効果的なチーム活動を行う。6) 院内外の多職種・多機関と積極的に連携し地域、在宅看護を推進する。7) 目標管理を行い健全な病院経営の推進に積極的に参画する。

3. 平成19年度看護部運営目標

1) 専門性の高いセルフケアの援助技術を追求し、実施できる。2) 目標管理を定着させ、自律的な個人の成長をはかる（目標管理ファイルの活用）。3) 委員会メンバーが主体的に活動でき活性化する。4) 接遇・患者サービスの向上ができる。①勤務開始時の患者さんへの挨拶の徹底。②チェックシートの評価指標を作成し正しい評価を行い患者サービスに繋げる。5) 患者・家族参加のカンファレンスの定着。6) 地域に情報発信を積極的に行い貢献できる。①スピーカーズバンクを活用する。②訪問看護、看護相談室の充実。7) ヒヤリハット・事故事例を活用し医療事故防止ができる。8) クリティカルパスの開発と使用促進。9) 医療チーム活動を促進し認定看護師を目指す。（褥瘡、ICT、NST、治験、摂食嚥下、精神等）

他部門からのご協力をお願いします。

看護部一同ひとつになって一年間取り組みます。

看護部長 内田 眞澄

● インフォームド・コンセントに関する研修会に参加して ●

「平成19年度中国四国ブロック管内インフォームド・コンセントに関する研修会Ⅰ」に7月6日～7日の2日間、参加させていただきました。研修目的は、国立病院機構の目指す医療、「患者の目線に立った医療、患者が安心できる医療」を実現するため、「インフォームド・コンセント」をテーマにして研修を行い、その成果をもとにして各病院における「インフォームド・コンセント」推進に向けた取り組みを展開すること。対象者は、中国四国ブロック管内の職員で、①管理責任医師（診療情報管理責任者、インフォームド・コンセントに係る委員会の実務責任者等）、②看護師長及び副看護師長。中国四国管内26施設47名（医師22名、看護25名）の参加があり、当院からは、助川副院長と私の2名が参加しました。

研修内容は、1日目が「がん告知から緩和ケア導入における看護の役割」「説明と同意」に係る医療事故判例について「がん告知から緩和ケア導入におけるコミュニケーション」の講義があり、2日目は「アンケート調査報告」のあと「グループワーク及び発表」「ロールプレー」を実施しました。今回、「インフォームド・コンセント」の研修会において、「がん告知の問題」「説明と同意に係る医療事故判例」を取り上げたのはなぜか。講師の一人は、「①インフォームド・コンセントの基礎（医療の実施に対して同意を得る作業の出発点）は、患者に対する情報提供である。②情報提供は、患者の疾病ががんの場合、それが患者の命に及ぼす影響から、極めて重要になる。このため、まず、がん告知の問題について考察する必要がある。また、がん告知の考察を通じた情報提供の重要性の理解は、他の場面におけるインフォームド・コ

ンセントの重要性の理解に役立つ。③情報の不提供（がんの不告知）が、患者に損害を発生させることになるのであれば、この問題に法が関与せざるを得ない。④実際、インフォームド・コンセントの原則は、裁判例の積み重ねによって確立したため、インフォームド・コンセント（がんの告知）について考える際には、その成立要件について、関連判例の動向や具体的な内容など、基本部分について広く把握しておくことは重要である。」と言われました。

研修を終えて、研修内容を振り返ると、この言葉に集約されていると思いました。そして、この内容を現場の中で日々取り組むことの重要性を実感しました。まず取り組むべきことは、当院における“インフォームド・コンセント”で説明・同意文書が必要な項目の確認を行い、ないものは作成していき、あるものに関しても、説明事項の内容が含まれていないものは修正を行うことが必要です。説明・同意文書とは、インフォームド・コンセントにおいて、①医療従事者が説明を行ったこと、②その説明に基づいて患者が医療の実施に同意したこと、の二点が示された書面です。作成にあたっては、説明文書を読むのは医療従事者ではなく、患者であることを認識して、留意点を踏まえて作成することが大切です。そして、インフォームド・コンセントの実施は、それがコミュニケーションツールとなってこそ意味があるので、医療従事者である私たちが、それぞれの役割を認識して、効果的なコミュニケーションができるよう研鑽していく必要があると思います。少しずつ取り組んでいきたいと思います。

● 平成19年度中国四国ブロック管内医療安全対策研修会Ⅰ（育成研修） ●

平成19年6月11日（月）～6月15日（金）の5日間、病院における医療安全管理に携わる者として、業務遂行に必要な知識、技術を習得する目的でブロック事務所の会議室において行われました。各病院から看護師、コメディカル、事務職、合せて53名の参加がありました。内容は、医療安全管理者の役割・求められるもの、医療安全の基本的な考え方・実践に必要なスキル・組織的な取り組みの実際・事例分析の方法・評価とその後への対応・事故発生時の対応・医療事故における法的責任の講義とグループ討議でした。

研修に参加して

今回の研修では、医療安全の基本的な考え方や分析方法を学ぶことで、インシデントレポートの問題点を明確にすることができること。リスク感性を磨くための必要な事柄が解り、実際に活用できるようになることを目標に臨みました。

「事故は人間と機械・環境・システムなどとの不適合との結果、発生する事象であり、ヒューマンエラーは原因ではなく結果である。」このことからインシデントレポートは分析方法を用いて分析する必要がある事がわかりました。グループ討議を行い、事実（状況）を明らかにすること。なぜ？な

今回医療安全管理者研修に5日間参加させて頂き、改めて、医療の現場では日々様々なことが起きている現実を実感しました。私達看護師は患者・家族と一番近い関係にあります。日常の何気ないことに潜んでいるリスクを予測しながら、より安全で、より満足して頂ける医療・看護の提供を医療者の

6病棟看護師長 猪口 泰子
ぜ？なぜ？をくりかえすことで問題点が明らかになる事が実感できました。また、リスク感性を磨くためのトレーニング（KYT）は具体的な方法を勉強してから実践したいと思っています。そして、日頃から患者・家族とのコミュニケーションを大切にすること。十分なインフォームドコンセントを行い、書面に残すこと。正確で十分な記録（書かれていない事はしていないことになる。）を行うこと。人事管理の必要性について学ぶことができました。

10病棟看護師長 沖 好子
一人一人が認識することが重要となります。そのためには、組織全体として医療安全に取り組み、意識を高めていくことが必要であることを改めて認識させられました。私達の医療センターは果たして今この段階にあるのかを考えた時、大きな課題を与えて頂いたような研修でした。

● 一次救命処置の手順(心肺蘇生法とAEDの操作)第一回 ●

看護師長 清水 泰史

最近AED(自動体外式除細動器)は馴染みの言葉になりました。設置場所も増え、誰でも使用できるようになり、一次救急に対する関心の高さが伺われます。しかし、救急隊が到着するまでに第一発見者による迅速な処置がなければ、AEDの効果は著しく低下し、救命率に影響します。どうやらこれには、幾度となくトレーニングを繰り返すしか方法はないようです。

そこで一人でも多くの人の大切な命が救われることを願い、日本版救急蘇生ガイドライン策定小委員会編集の最新バージョンを、本号より数回に分けて解説します。



あっ 人が倒れてる！

第一回は、傷病者の発見から、呼吸の有無の確認までを取り上げます。

	観察と確認のための標準的な呼称	観察と確認、手当ての動作
傷病者の発生	「人が倒れています」	
周囲の観察	「周囲の観察」 「危険なし」	周囲を指さし二次事故の危険がないことを確認する
全身の観察	「全身の観察」 「大出血等なし」	全身を指さして、大出血等の観察をする
意識の確認	「もしもし 大丈夫ですか」 × 3回 「意識なし」	傷病者の肩を軽く叩きながら、耳元で呼びかける 徐々(3段階)に声を大きくする
応援要請	「誰か来てください」 「あなたは119番通報をしてください」 「あなたはAEDを持ってきてください」	大きな声で協力者を求める 協力者には手をさして内容を依頼する
気道確保		頭側の手を額に、足側の手の人差し指と中指を揃えて 下顎に当て、頭部後屈顎先挙上する
呼吸の確認	「呼吸の確認」 「呼吸なし」	気道確保したまま、目・耳・頬で、10秒以内に呼吸を確認する



《意識の確認》

もしもし
大丈夫ですか



《応援要請》

誰か来て
くださ〜い



《気道確保》

頭部後屈
顎先挙上

続きは次回



《呼吸の確認》

(見て) 胸の動き
(聞いて) 息の音
(感じて) 息の温度

○ 「看護の日ちょっと点検」 鳥取

平成19年5月12日（土）鳥取市内の大型スーパーの一角ケースデンキ鳥取本店前において看護の日記念行事を実施しました。

この日はナイチンゲールの生誕の日であり、多くの施設において看護のイベントが実施されました。私達、鳥取医療センターも昨年からの場所をお借りして健康相談をテーマに看護の日記念行事を実施しています。

当院は平成17年7月に西鳥取病院（重心・神経筋難病・結核・一般リハ）と鳥取病院（精神）が統合し560床の規模を有する中国ブロックの基幹病院として政策医療に取り組んでいます。

私達は看護の日の記念行事をとおり地域の皆様により鳥取医療センターを知って頂くために統合後から「看護の日」を病院行事とし、職員全員に呼びかけ院外で大々的に実施するよう計画して来ました。

2年目となる今年には院長、事務部長、診療部長を始め40名の職員が参加し、昨年の振り返りをもとに「地域の皆様に鳥取医療センターをより身近に感じて頂きたい、そして看護の心をお伝えしたい」と実施時間帯や内容について検討し、早くより地元新聞社やテレビ局にも積極的にアピールしました。

当日は5月の晴天に恵まれ、爽やかで絶好の「看護の日」日和でした。

「健康相談メタボに助言」をテーマに血圧測定・身長測定・体重測定・体脂肪測定・ストレスチェック（機器に



よるストレス・血管年齢測定）を実施しました。そして正常値を大きく外れた方やご希望があれば医師・薬剤師・栄養士による医療相談（メタボリック症候群について）を受けて頂きました。

又鳥取医療センターオリジナルのヘリウム入りの風船とカットパンを準備し、看護師は白衣姿で、「鳥取医療センターです。健康相談を実施しています。いかがですか」と爽やかに声をかけ笑顔でお渡ししました。



副看護部長 難波 富子

看護のこころを伝えるだけでなく当院の医療や看護の専門性をお伝えすると共に将来医療や看護の道を目指していただける若いひとへのアプローチになったと言えます。

500個用意したカットパンやヘリウム入りの風船も大変喜んで頂きました。

お子様の手に風船を付け嬉しそうに帰って行かれるご家族と五月晴れの天空に浮かぶ風船が印象的でした。

近代看護を築いたナイチンゲールのこころを今後も大切に守り発展させていきたいと思っています。

私達、鳥取医療センターの職員は看護の日の記念行事をとおり、また一歩真の統合に向けて前進できたと実感しています。

ご協力頂いた多くの皆様に深く感謝いたします。



買い物客の行き来の多い11:00~15:00に計画したことで足を止め健康相談を受けて頂いた方は約300名近くに上りました。

又、器機によるストレス度、血管年齢度の測定には待ち時間が出るなど大盛況でした。ストレスと健康、女性のアンチエイジングは今社会的関心の一つと言えます。

多くの方がストレス度、血管年齢度の示す値に一喜一憂される姿からもしっかり伝わってきました。

お客様からは「医師から直接話を聞くことが出来安心しました」、「血圧、肥満、糖尿病が心配です。でも薬剤師や栄養士さんからお話を聞き注意事項が分かりました。」などの安心の声を聞くことが出来ました。

夕方のテレビニュースや朝刊の地方版に「看護の日ちょっと点検、鳥取医療センター、メタボに助言」が報道され、地域の皆様に当院まるごとアピールすることが出来たことを実感しました。



○一人暮らし講座への参加○

栄養管理室 小林 優子

当院では精神科において週4回のデイケアが開かれており、医師、看護師、作業療法士、心理療法士等の様々なスタッフで運営されています。デイケアの活動内容は各施設によって異なりますが、当院では主にスポーツ、料理、手工芸、簡単な作業等で構成されています。精神科デイケアの本来目的である集団活動の中で、いろいろな人と出会い、同じ悩みを共有したり、話合ったりと、人とのつきあい方を学ぶ場にもなります。また、規則的な生活を送れるようになり、自宅以外の場所で過ごすことで活動の範囲が広がり、家族とも適度な距離を保つことにもつながります。



調理の様子

デイケアでは昨年の6月より「一人暮らし講座（簡単調理編）」を開催しています。この講座は、作業療法士、心理療法士が主となりデイケアに参加されている方で「将来は一人暮らしになるかもしれない。」「食べることも自分でしないといけない。」という方、「家事のことは家族に頼りきりでいざという時何も出来ない。」と言う方々などを対象に行っています。講座の中では、一人で生活する上で最低限必要な食事の摂り方を知り、実際に調理を体験する6回を1クールとし隔週、1回2時間で構成されています。

この講座に今年から栄養士も参加するようになりました。先月は2回開催され第3回「インスタントラーメンを美味しく作るう」ではインスタントラーメンを用いて栄養バランスを考え野菜、卵等をいれた美味しいラーメンを作りました。



栄養満点のラーメンが完成！

第4回目は「献立作りのコツ」と題した講座を行いました。実際に一人で献立を作成出来るようになるのが目的です。参加された方は20代～50代の男性5名でした。

基本となる六つの食品群

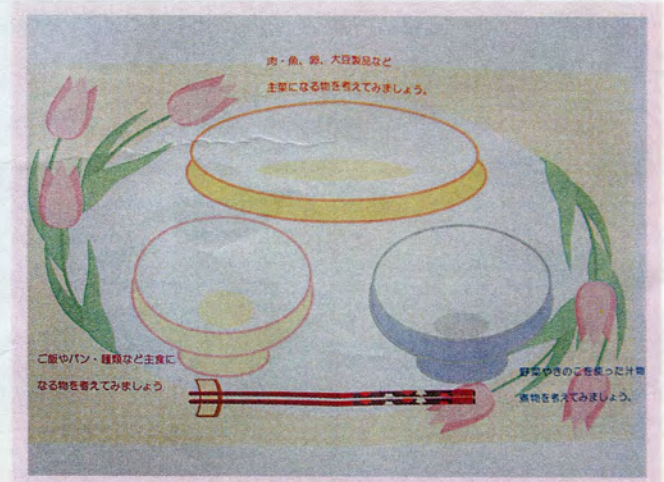


「6つの食品グループからバランス良く食品を選ぶように・・・」「野菜が摂れない時は野菜ジュースをプラスしましょう。」等、栄養士が解りやすく説明を行った後、実際に一人一人で作成してもらいました。頭の中で思い浮かべやすいよう主食、主菜、副食用のお皿が描かれたランチョンマットをイメージした用紙に思い思いのメニューを記入してもらいました。最後に自分の作成した献立を発表し皆で良い点や問題点等を出し合い意見を交流していききました。

この講座に参加された方からは、「解りやすかった。」「今後の献立作成時に役立てたい。」等の意見を得る事が出来ました。

栄養士としては、参加される方がそれぞれひとり暮らしの中で不安を抱きながら偏った食生活を送るのではなく、いきいきとした健康な毎日を送って頂きたいといった願いを込めてこの講座に取り組んでいます。

今後は簡単調理編を少しレベルアップした内容で取り組んでいけるよう、スタッフの中で話し合っています。



献立作成時に用いた紙のランチョンマット

メタボリックシンドローム

栄養管理室長 上田 宏純

皆さんは「メタボリックシンドローム」という言葉をご存知でしょうか？メタボリックシンドロームとは、肥満、特に内臓に蓄積された脂肪が原因となって高血圧・糖尿病・高脂血症・がんなど、さまざまな病気が引き起こされやすくなった状態のことをいいます。近年の研究で、これらの危険因子が多く当てはまる人ほど生活習慣病のリスクが高くなることが判ってきました。そこで…

あなたの「メタボリックシンドローム」危険度チェック

下の質問に、あなたはいくつ当てはまりますか？

食生活

- 揚げ物をよく食べる
- 魚よりも肉を好む
- 間食をしない日がない
- 野菜をあまり食べない
- 食事はコンビニ弁当で済ませることが多い
- ついつい夜食を食べてしまう
- 寝る前2時間以内に食事をする人が多い

生活習慣

- タバコを吸っている
- 週に5日以上酒を飲む
- 階段はほとんど使わない
- 仕事などのストレスが多い
- 車で出かけることが多い
- 睡眠時間が5時間以内である
- 体重計に乗る習慣がない

☆ 判定 ☆

- ・あてはまる項目が11個以上ある ⇒ **危険!!!**
…すでにメタボリックシンドロームか、または予備軍である可能性が高い状態です。
まずは病院で健康診断を受けましょう。
- ・当てはまる項目が全体で6～10個ある ⇒ **要注意!!!**
…このままだと、メタボリックシンドロームになる恐れがあります。
日々の生活を改善する必要があります。
- ・当てはまる項目が全体で5個以下 ⇒ **今のところ安心です。**
…当てはまった項目を改善して、健康を守る生活習慣を維持しましょう。



皆さんはどのような判定が出ましたか？あてはまった項目が多かった方も少なかった方も、改めて自分の生活習慣を振り返り、改善すべき点は改善していきましょう！

次回食事療法について

☆☆☆☆☆☆ スターまつり ☆☆☆☆☆☆

療育指導室主任保育士 大本 好子



重症心身障害児（者）病棟では、昨年に引き続き6月6日の面会日に「一人ひとりが輝くために」と題し、スターまつりを行いました。今年も車椅子でも出来る

ゲーム「的あて」を用意しました。当たった的の点数によって景品が選べるとあってみんな真剣そのものでした。一番人気はぬいぐるみでした。イントロ音あてクイズは難しく、その場で当たりやすいように曲を選びながら実施したところ、童謡に正解率が高く（曲名でも歌っても正解とした）、用意した景品があっという間になくなってしまいました。重さあてクイズではご家族の方が手に持

って答えを予想しておられました。その他、昨年同様自分の好きなおやつや飲み物を選んだり、カラオケで歌ったりと、多くの方が楽しんでおられました。会場に参加することの出来なかった方達も綿菓子など看護師さん達が病棟に持ち帰り、口にすることが出来ました。皆様とても素敵な笑顔でスターまつりを楽しんでくださり、輝いていました。次は10月3日（水）に10時半から15時までの予定でお祭りを計画しています。昨年はたくさんのボランティアの方に来ていただきました。10月のお祭りでもまた一人ひとりが輝ければと思います。



外来診療科担当医表

独立行政法人国立病院機構鳥取医療センター

平成19年7月1日現在

			月	火	水	木	金
内科			松本	小西	松本	松本 小西	松本
精神科	初診	診察室6	坂本	土井	柏木	松島	高田
		診察室7	林	池成	池成/岡田	土井/岡田	林
	再診	診察室1	高田	松島	土井	高田	柏木
		診察室2	松島	坂本	川口	助川	土井
		診察室3	池成	林	林	池成	坂本
		診察室7					池成
		診察室8					岡田
神経内科	1	下田	岡田	井上	金藤	土居	
	2	後藤	下田	金藤	土居	井上	
小児科		1	中野	小松	赤星	中野	赤星
専門外来	睡眠外来	精神科5	坂本		高田		高田
	神経内科(予約制)		失語症 パーキンソン病	高次脳機能障害	失語症 パーキンソン病	嚥下障害 失語症	失語症 パーキンソン病
			下田	下田	井上	金藤	下田
	小児科(予約制)		発達外来 小枝	発達外来 赤星	発達外来 中野 予防接種 15:00~16:00		

- ◆所在地 〒689-0203 鳥取県鳥取市三津876番地
- ◆電話 0857-59-1111
- ◆診療受付時間 午前8時30分～午前11時30分
- ◆専門外来診療時間 午後1時30分～午後3時00分 (睡眠外来の受付時間は午前中です)
- ◆休診日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始、ただし、急患の方はこの限りではありません。
- ◆ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~nisorit/>

メンタルヘルス (第2回)

皆様は「こころ」にも、色や形や明暗があることをご存じでしょうか。

こころはもちろん直接目で見ることは出来ません。こころは人間の内なるものであるからです。ある人のこころを知るにはその人の心の中に入ってゆかなければなりません。入ってしまうと観察できなくなりますし、観察すること自体が心の状態に影響をおよぼしてしまうからです。何となく量子論に似ていると思われませんか。こころが宇宙にたとえられるのもそういう不可思議な存在であるからかも知れません。

ところで、あなたのこころは今、何色ですか。バラ色ですか、情熱の赤ですか。まさかくらい灰色では・・・?

私は灰色がかった明るいブルーです。最近、少しメラニコリックになっていますからね。

形についてはどうでしょうか。心理学ではよくこころの表層とか深層等と言ったり、柔らかいとか硬直しているとかまるで物理学的性質を持っているかのように表現しますし、形態心理学というものまであって専門家のあいだでは、こころにも形があると考えられているようです。

こころを表すのに、よくハート型が使われますが、こころのイメージにぴったりの表現だとは思われませんか。たしかにheartは心臓とこころの両方を意味していますからね。

聖書には「神は御自分にかたどって人を創造された。男と女に創造された」と書かれています。これはからだのことをいっているのではなく、こころのことをさしているのではないのでしょうか。

神は愛ですから、人間のこころは本来、愛のかたちで創られたのです。ですから人は愛することが出来るのです。しかも、神は男と女のこころを別々に創られたというのですからおもしろいではありませんか。

ところで、こころには三つのレベルがあるといわれています。まず脳のレベル。認知機能はその代表的なものです。その上にmind、soulと続くのですが、不安や悲しみや悩みはmindに、愛はこころの最高レベルのsoulに属するものといえましょう。(つづく)

精神科医長 松島 嘉彦